

2018.4.6

◎第7回ジュエリー文化史サロン、参加予約の受付開始

委員 宮坂敦子

第7回ジュエリー文化史サロンのお知らせをいたします。

発表者の幸谷さんは永らく宝石に対する知識の研鑽を積み、  
今回のテーマであるスリランカのほか、ロシアのダイヤモンド鉱山などへも足を運び、  
宝石の現場で得たリアルな情報をお持ちでいらっしゃいます。  
スリランカの宝石事情に触れる貴重な機会です。  
みなさまのご参加をお待ちしております。

開催日時：5月12日（土）14:30～16:30

テーマ：スリランカのサファイアと宝飾文化

（内容）

スリランカは、サファイア、スピネル、アレキサンドライト、ガーネットなど、  
あらゆる宝石が産出する事で有名です。  
その中でも歴史的に重要なサファイアに焦点をあて、スリランカの特異な地史、  
地質、宝飾文化についてお話しします。  
サファイアは、科学の進んだ現代では宝飾品ですが、紀元前1000年以上前には、  
病気の治療にも使われていました。  
サファイアと宝飾の歴史を辿る事は、スリランカにおける宗教や人種の多様さを  
理解する一助にもなります。  
スライドを使って、鉱山へ赴いた時の写真や、資料画像もご紹介します。  
スリランカ産の産地違いの原石のハンドリング、フィンガープリントやシルクの  
インクルージョン、加熱処理の証拠となるインクルージョンの顕微鏡観察なども  
検討中です。

発表者：幸谷由利子さん

(プロフィール)

日本宝飾クラフト学院 宝石鑑別科卒, C.G.J., F.G.A., D.G.A.

参加費：1,500 円（当日受付払い）

\* ご同伴者をご希望の方は 1 名に限りお連れくださいませ。

（参加費はメンバーと同額です）

参加申込：参加希望者は事前メールでお申込みください。

申込先：事務局 深谷 (info@jj-craft.com)

ジュエリー文化史研究会

<http://www.j-bunka.jp/>